

環境問題は、現代社会において重要なテーマのひとつですが、法規制も含めて、日本よりも進んでいるのが EU（欧州連合）です。特に、環境への負荷の高いファッション製品に対する規制は厳しく、2022 年、欧州委員会は「持続可能な循環型繊維戦略」を公表し、2030 年までに EU 域内で販売される繊維製品を、耐久性があり、リサイクル可能で、リサイクル済繊維を大幅に使用し、危険な物質を含まず、労働者の権利などの社会権や環境に配慮したものにすると目標を掲げています。実際、このような社会の潮流は EU に留まることなく、これから日本にも影響を与えることが予想されています。

あなたが、環境デザイン学科で学びたい興味のある分野で、このような状況に対応するモノを、新たにデザインするとするならば、どのようなモノ（あるいはコト）を考えるか、600 字以上、800 字以内で述べて下さい。その際、そのモノ（あるいはコト）は、どのような環境問題を、どのように解決するのか、素材、形状、用途、あるいは仕組みなどについて触れて下さい。※実行可能性は問いませんので、自由に考えて下さい。